12月定例会

議員自ら身を削る最低人数として、16人を提案した。
　定数の話は、どこかの場に乗せなければならない。議員自ら討議し、最終的に決めるのは議員である。

討論

反対討論（黒宮議員）
　あす、議員選挙の立候補予定者説明会があり、予定者に対し、余りにも性急すぎる突然の提案である。
　多様な有権者の声を反映するため18人必要で、本日決定することに反対する。

賛成討論（佐藤博議員）
　17年に定数20から減員し、弥富町議会は16人ということに決まった。
　十四山村の編入合併で18年、18人にしたのは暫定的で、削減でなく元に戻す考え方で16人に賛成する。

反対討論（堀岡議員）
　議会改革、市民に見える議会とすることが先決で、民意を汲み取り、定数削減等の問題を判断していくのが筋だと思い、反対する。

賛成討論（大原議員）
　定数削減でつくる財源を、福祉のために使ってもらうため、賛成する。

反対討論（三宮議員）
　市民の市政参加の根幹にかかわる問題である。
　市民合意のもとで進めるべきであり、短期間で決めることに反対する。

採決

賛成起立5人で否決
反対12人（三宮・黒宮・安井・炭竈・杉浦・山本・立松・武田・佐藤（高）・小坂井・山口・堀岡）

市街化区域農地の宅地並み課税を開始

市街化区域農地の固定資産税を、24年度から宅地並み課税【合】を行うものです。

合併に伴い、市の市街化区域農地は24年度以降、法の規定に基づき、固定資産税が宅地並み課税となる。ただし、激変緩和のため27年度まで軽減措置が実施される。
　同区域農地は、宅地への転用が容易で、おおむね10年以内に宅地化が見込まれている。

採決

質疑・討論なく全員賛成

十四山デイサービスを指定管理へ移行

市直営の十四山総合福祉センター内デイサービスセンターを、24～29年度、民間企業により運営することを議決するものです。
**　なお、企業は広報等の公募を経て、市の選定委員会で決定されたものです。**

討論

反対討論（三宮議員）
　デイサービス事業は職員の不安定雇用が広がっている分野であり、行政がワーキングプアをつくることに反対する。

採決

賛成起立14人で可決
反対3人（三宮・安井・杉浦）

職員給与を減額

人事院勧告に基づき、23年12月から給料月額を平均0.2％引き下げるものです。

質疑

質疑（三宮議員）
　（市職員給与は）21年度以降、年間一人平均50万円を超える削減が行われ、大変残念だと思っている。
　他市町に比べ低かった国との格差是正に、引き続き尽力してほしいがどうか。

答弁（市長）
　従来から人事院勧告に従っており、（減額を）認めざるを得ない。
　ラスパイレス【合】改善は、市の財政健全化を図りながら、さらに向上を求めて実施していきたい。

国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を指数で示したもの。平成22年は96・8。

採決

全員賛成で可決

旅費調査特別委員会

ポートセールス【＝関連記事13面】に関する事項調査のため、設置しました。

委員長　黒宮喜四美
副委員長　武田正樹
委員　三宮十五郎
〃　大原　功
〃　安井光子
〃　炭竈ふく代
〃　渡邉　昶
〃　佐藤　博

意見書の提出

県の福祉医療制度の存続・拡充に関する意見書
（県知事に提出）

3月定例会の開催日程（予定）

期　日	日　程	放映予定
3月　7日(水)	本会議（市長の市政運営方針演説、議案説明など）	○
13日(火)	本会議（議案質疑）	
14日(水)	本会議（一般質問）	○
15日(木)	本会議（一般質問）	○
23日(金)	本会議（委員長報告・討論・採決）	

～ケーブルテレビ中継～
午前10時～会議終了まで（録画放映は当日午後7時～予定）
※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。